

ラコールNF配合経腸用半固体剤から イソリッド配合経腸用半固体剤の採用切り替えについて

ラコールNF配合 経腸用半固体剤



イソリッド配合 経腸用半固体剤



胃瘻から投与する経腸栄養剤について

ラコールNF配合経腸用半固体剤(300g/袋)

を改良した製剤である

イソリッド配合経腸用半固体剤(300g/袋)

が当院採用となり、2025年5月13日より
オーダー開始となっております。

これに伴い、ラコールNF配合経腸用半固体剤について、院内は在庫消尽次第オーダーを停止いたします。

院外は当面オーダーを継続しますが、
販売中止(在庫消尽時期2025年11月頃)が
決定しているため、早めの切替をご検討ください。

※ラコールNF配合経腸用液は、販売継続であり、
採用も継続いたします。

イソリッド配合経腸用 半固体剤の特徴について

①処方設計熱量は900kcal/日

維持エネルギー量の低い患者の栄養管理にも配慮し、
900kcal(3袋)の投与で、1日に必要なビタミン・
微量元素をほぼ充足できる設計となっています。

※1,500kcalの投与でも各栄養素の耐用上限量を下回るように設定
※ラコールNF配合経腸用半固体剤の処方設計熱量は1600kcal/日

②長期栄養管理時にも配慮した配合

日本人食事摂取基準に基づき、ヨウ素・セレン・クロム・
モリブデンを配合、長期の経腸栄養管理時の欠乏に
配慮し、カルニチン、コリンを配合しています。
また、食物繊維としてイヌリンを配合しています。

製品名	ラコールNF配合 経腸用半固体剤	イソリッド配合 経腸用半固体剤		
用法用量	成人標準量として 1,200～2,000gを 胃瘻より1日数回に 分けて投与 (適宜増減) 1回600gまで	成人標準量として 900～1,500gを 胃瘻より1日数回に 分けて投与 (適宜増減) 1回600gまで		
投与時間	1袋あたり6～9分	1袋あたり6～12分		
牛乳アレルギーへの投与	禁忌	禁忌		
牛乳由来のカゼイン配合	牛乳由来のカゼイン配合	牛乳由来のカゼイン配合		
大豆アレルギーへの投与 (大塚製薬工場HP製品Q&Aより引用)	避ける	十分注意		
分離大豆たん白質配合	ダイズ油配合			
容量	300g	300g		
エネルギー	300kcal	300kcal		
葉酸	321円/袋	432円/袋		
たん白質	13.14g	13.50g		
脂肪	6.69g	8.34g		
糖質	46.86g	41.25g		
イヌリン(食物繊維)	-	3g		
ミネラル	Na	ナトリウム	221.4mg	393mg
	K	カリウム	414mg	552mg
	Ca	カルシウム	132mg	293.4mg
	Mg	マグネシウム	57.9mg	123.6mg
	P	リン	132mg	333.6mg
	Cl	塩素	351mg	663mg
	Fe	鉄	1875μg	3669μg
	Zn	亜鉛	1920μg	3669μg
	Mn	マンガン	399μg	1335μg
	Cu	銅	375μg	300μg
	I	ヨウ素	-	43.5μg
	Se	セレン	8.1μg(参考値)	16.8μg
	Cr	クロム	-	13.5μg
	Mo	モリブデン	-	10.2μg
ビタミン	A	レチノールバーミン酸エステル	621IU	1000IU
	D	コレカルシフェロール	1.02μg	5.01μg
	E	トコフェロール酸エステル	1950μg	7479μg
	K	フィトナジオン	18.75μg	24.99μg
	B ₁	チアミン	1140μg	369μg
	B ₂	リボフラビン	735μg	534μg
	B ₆	ピリドキシン	1125μg	468μg
	B ₁₂	シアノコバラミン	0.96μg	1.5μg
	B ₃	ニコチン酸アミド	7.5mg	5.01mg
	B ₅	パンテン酸	2874μg	2001μg
	B ₇	ビオチン	11.58μg	16.68μg
	B ₉	葉酸	112.5μg	80.1μg
	C	アスコルビン酸	84.3mg	66.9mg
		カルニチン	-	50.1mg
脂肪酸		コリン	-	183.6mg
	MCT	トリカブリリン	2250mg	1350mg
	ω6	リノール酸	1350mg	2466mg
	ω3	α-リノレン酸	450mg	633mg
	ω3	ドコサヘキサエン酸	-	131.4mg
		窒素量	2.07g	2.12g
		粘度(20°C)	6500-12500mPa·s	6000-12000mPa·s
		水分 % (w/w)	約76	76
		食塩相当量	0.57g	1g